

とみおかまち



vol.09

[発行日]
2019年2月1日



福島県
富岡町

支援員だより

発行 富岡町県外避難者支援拠点事務所 〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤6-4-21 一般社団法人 埼玉県労働者福祉協議会 内

お困り事などがございましたら、
どうぞお気軽にご連絡ください!



TEL 048-832-0600

FAX 048-833-8746

MAIL tomioka_saitama@eos.ocn.ne.jp

えびす講市 応援ツアー

2018年11月9日～11月10日

11月9日～10日、首都圏に避難されている町民の皆様20名とともに、昨年に引き続き、秋の風物詩「えびす講市」、そして、文化の香り高い「福祉まつり」に参加いたしました。

9日の朝、雨の東京駅を出発。一路バスは会津路へ。秋たけなわの日新館にて真っ赤に色づいた紅葉を鑑賞し、あまりの美しさに息をのみました。磐梯熱海温泉にて旅の疲れを癒し、いよいよ、10日は富岡町へ。先に「福祉まつり」に参加をし、作品の展示や民謡を鑑賞しました。おいしいお抹茶とお菓子もふるまわれ、感謝、感激でした。

その後、えびす講市会場に到着。たくさんの飲食ブース、そして、懐かしいあの顔、その顔。離れていても、ふるさと富岡を忘れない…。もちろん、ふるさとの祭りも忘れない。そんな気持ちを胸に帰路につきました。



総合福祉センターにて

ふるさと富岡を
忘れない…。
もちろん、
ふるさとの祭りも
忘れない。



えびす講市会場にて
ふるさとの祭り2018
(福島阿波おどり協会)

皆さん
お元気です!



毎回、とみおかまちご出身の皆さまの近況をお伝えするコーナーです
皆さま地域に馴染んで、楽しく暮らしていっています

福玉 交流サロン in大宮

2018年10月9日

10月9日、埼玉県労働者福祉協議会共催で、「第16回福玉交流サロンin大宮」が開催されました。当日は、埼玉県内に避難している方々19名が参加をし、簡単にできると注目の「椅子ヨガ」を体験しました。首や肩・足腰を伸ばし、じんわりと心地よい汗をかいた後は、皆さまお楽しみの昼食タイム。中華料理が次々と運ばれ、近況を語り合いながら、参加者一同ふるさとの絆を、あらためて感じたひとときでした。



楽しかった
っぴ!



第16回 福玉交流サロンin大宮 会場にて



椅子ヨガ



富岡町民交流会

久喜 サロン開催

2018年11月11日

11月11日、埼玉県久喜市にて、「富岡町民の集いin久喜」が町民の方6名の参加をえて開催されました。

冒頭、富岡町職員から町の現況が報告されました。続いて、会席料理をいただきながら参加者同士で近況報告をし、話題は尽きることなく、和気あいあいとした雰囲気交流会になりました。

「富岡アプリ」の説明会では、タブレットに映し出された「えびす講市」のにぎわいを見て盛り上がっていました。2時間という短い時間ではありましたが、今後様々なイベント等での出会いを楽しみにして、交流会を終えました。



富岡町民の集いin久喜 会場にて

楽しかったね!
また会いましょう!



「富岡アプリ」の説明会

富岡町社会福祉協議会との共催

交流の旅

懐かしい笑顔に再会

川越市「小江戸街並」

秋の気配が感じられる様になった9月11日、「懐かしい笑顔に再会」を合言葉に、富岡町社会福祉協議会と共催で郡山市近郊にお住まいの富岡町民と、埼玉県川越市近郊にお住まいの町民との交流会が川越市「小江戸街並」で行われました。

まずは、街並み散策。再会の喜びと昔話に花が咲き、「喜多院」や「五百羅漢」など重要文化財も上の空のようでした。その後は、おいしい昼食に舌鼓。お腹も心も大満足でした。

少し汗ばむ気候でしたが、晴天の「小江戸川越」を散策し、お土産を手にいっぱい抱えてバスに乗り込み、埼玉県に避難の町民との再会を約して、郡山への帰途につかれました。



時の鐘にて



喜多院にて

平成30年度 訪問実績(4月～11月)



県外避難者を対象に
戸別訪問を行っています!

県外に避難しておられる富岡町民宅を戸別訪問及び電話訪問をしております。

皆様の笑顔に出会えたこと、懐かしい声を聴かせていただいたこと等々を糧に今後も訪問活動を継続してまいります。

戸別訪問等を希望される方がおりましたら、
富岡町県外避難者支援拠点事務所までお問い合わせください。



戸別訪問(北茨城市)



戸別訪問(仙台市)

	面談訪問数	訪問地域
4月	16	栃木県、埼玉県
5月	15	埼玉県、東京都
6月	15	東京都、新潟県
7月	30	新潟県、神奈川県、東京都
8月	13	神奈川県、茨城県、長野県、静岡県
9月	13	東京都、茨城県、愛知県、三重県
10月	18	千葉県、宮城県、群馬県、秋田県
11月	10	関西圏、千葉県、九州北部、埼玉県
合計	130	

電話面談件数:342件(4月～11月時点)

編集後記



来月で、東日本大震災から8年が経とうとしています。「桃栗3年、柿8年」の言い伝えは、果樹が根を張り、実を付けるには相応な年月がかかることも言われます。現在の居住地に根を下ろし落ち着いた生活を送られている方、富岡町への帰還を検討されている方、ふるさとに心を寄せる思いは様々でしょう。

さて今回、私共の避難者支援活動はどうあるべきかとの思いから、アンケートを実施いたしました。ご協力、誠にありがとうございました。今後の支援員活動に大いに参考とさせていただきます。

アンケートへのご協力ありがとうございました!

